

被災地の中高生とSylffチェンバー・アンサンブルによる

みちのくウインド・オーケストラ

8/17

金曜日

19:00 時開演 | 18:30 開場

サントリーホール 大ホール

<無料ご招待>

●演奏曲目

フィリップ・スパーク：陽はまた昇る
アレクサンダー・コミタス：エレジー・フォー・東北
安倍圭子：プリズム・ラブソディⅡ
J. シュトラウス：ラデツキー行進曲 他

■賛助出演

マリンバ：安倍圭子
指揮：三石精一、山下一史



被災地中高生を観客席から応援してください

フィナーレは一緒にラデツキー行進曲を演奏します
楽器を持って集まろう！

楽譜ダウンロードはサントリーホールホームページから
チケット（ご招待券）申込み詳細は裏面をごらんください

主催：Sylff 東京財団 制作協力：SUNTORY HALL サントリーホール | Carnival Co. カーニバルカンパニー
協力：宮城県吹奏楽連盟 | 宮城県楽器BANK | 東北高等学校 | 国境なき楽団 | 洗足学園音楽大学 | ぴあ株式会社

Illustration Sato Sonoko | Design Shiomi Eriko

東京サントリーホール大ホールで奏でる みちのくウインド・オーケストラ



音楽の力で、若者の復興と未来を応援しませんか



2011年の東日本大震災被災地の中学・高等学校吹奏楽部では、建物や楽器が津波で流されたりさびてしまったり、学校の予算がつかず新しい楽器が購入できなくなるなど、部活動に大きな支障が生じました。こうした事態に対して、震災後すぐに関東近辺を中心に多くの支援者による楽器寄贈と学校への配布活動が興りました。

客席からの「心の応援」を、お待ちしております

今回のプロジェクトは、善意の楽器を受け取った青年達と、被災地を応援したいという海外の若きアーティスト達が、音楽交流を通じてつながりを深め、明日への希望と活力を分かち合おう、という企画です。みちのくウインド・オーケストラは、仙台から石巻に在住する約100名の13~19歳の吹奏楽部員と、東京財団「シルフ奨学金」の奨学生である海外の音楽家で結成された、特別編成オーケストラです。メンバーには、津波で失った楽器に代えて、東京近辺から寄贈された楽器を使って、新しい音楽活動に励む部員も多くなります。みなさんもサントリーホールに集い、く音楽ができる喜びを、このオーケストラと共有しませんか。

賛助出演

Sylffチェンバー・アンサンブル

www.tkfd.or.jp/fellowship/program/sub.php?id=30



<ウィーン国立音楽大学>バンジュ・キム (Tp.) Panju Kim ティトマル・ニグシュ (Tb.) Dietmar Nigsch ティビッド・パンツェル (Per.) David Panzl <パリ国立高等音楽院>ディラン・コーレイ (Bn.) Dylan Corlay カール=エマニュエル・フィスバッハ (Sax.) Carl-Emmanuel Fisbach マリー・コレマール (Hr.) Marie Collemare, horn <ジュリアード音楽院>メリデス・ヒテ (Ob.) Merideth Hite モラン・カツ (Cl.) Moran Katz バーリー・ヌジェント (Fl.) Barli Nugent (教員：特別参加)

Sylff グローバルに展開する奨学金プログラム

Sylff (シルフ) (ヤングリーダー奨学基金 / The Ryoichi Sasakawa Young Leaders Fellowship Fund) は、将来の世界を担うリーダーの育成を目指して、日本財団により 1987年に設立され、東京財団がプログラム全体の運営をおこなっています。現在までに、日本を含む世界 44 国、69 の大学・大学連合に各々 100 万米ドルの基金が寄贈されています。今回来日するアーティストたちは、このプログラムに参加する、3 つの音楽大学 (ジュリアード音楽院、パリ国立高等音楽院、ウィーン国立音楽大学) に属しています。

安倍圭子



ABE KEIKO

国際的マリンバ演奏家。演奏活動の幅は広く、世界 50 以上に及び。また、世界 110 校以上の音楽大学で音楽指導を行い、50 箇所以上の音楽祭に出演。マリンバの為にオリジナル曲を求めて、今までに自作品と委嘱初演した作品は 270 曲を超え、マリンバをピアノやバイオリンと同じ芸術表現をする独奏楽器として確立させてきた。文化庁芸術祭優秀賞を 6 回受賞。1993 年国際打楽器芸術協会 (本部：米国) よりホール・オブ・フェーム栄誉賞を世界最初のマリンバ演奏家として受賞。 <http://www.keiko-abe.com>

三石精一



MITSUISHI SEIICHI

東京芸術大学指揮科卒業。1956 年オペラ「泥棒とオールドミス」「電話」の指揮でデビュー。「小さな煙突掃除」「スペインの時」等を初演する。1977 年文化庁芸術家研究員として、ウィーンフィルとミュンヘン国立歌劇場で研鑽を積み、1978 年帰国。1979 年読売交響楽団専任指揮者に就任。1981 年の同楽団ヨーロッパ公演では大成功を収める。1986 年退団後全国各地のオーケストラに客演する。1977 年より 2011 年まで東京ユニバーサルフィルハーモニー管弦楽団音楽監督・常任指揮者を務める。東京音楽大学名誉教授、(社) 青少年音楽協会会長。

山下一史



YAMASHITA KAZUFUMI

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986 年デンマークで開かれたニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。1985 年 12 月からヘルベルト・フォン・カラヤンの亡くなるまで彼のアシスタントをつとめ、86 年、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の演奏会で、急遽、急病のカラヤンの代役として、ジーンズ姿のまま「第 9」を指揮し、話題となった。日本国内では NHK 交響楽団を指揮してデビューを飾り、以後、国内の主要オーケストラに定期的に出演し、好評を得ている。2006 年から仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者に就任、2009 年から 2012 年まで同団正指揮者をつとめた。

司会 | 庄野真代 (国境なき楽団代表) ヒット曲に飛んでイスタンブールなど。

【みちのくウインド・オーケストラコンサート チケット(ご招待券) | 応募方法】

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (10:00~18:00)

サントリーホール ホームページでも受付けます。

受付期間: 6月22日(金)~7月22日(日)、お申込みは4名様まで。応募多数の場合は抽選のうえ、7月末に引換券の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。

サントリーホール 東京都港区赤坂 1-13-1

<http://suntory.jp/HALL/>

お問い合わせ | カーニバルカンパニー 042-522-6135